

編集発行人

株式会社 船井総合研究所

取締役 三上 元

TEL:06-314-3901

株式会社FPシミュレーション

代表取締役 三輪 厚二

TEL:06-946-8011

跡継ぎがないときはM&A

Q: 私の息子は会社を継がないと言っています。どういう対策をとればよいのでしょうか。

A: 後継者がいない場合の処方箋としてM&Aがあります。M&Aとは、わかりやすく言えば企業をまるごと売り買いすることです。

次期社長候補が見つからない場合、社員や取引先のことを考えると、後継者難を理由に廃業もできません。会社には含み資産、優秀な技術、ノウハウがあるという企業はうってつけです。創業社長の場合、個人財産のほとんどを会社に注ぎ込み、相続財産は自社株だけという人が大半です。いざ相続となると、納税資金はない、遺産分割でもめる、会社は継続できない、という問題が起こります。M&Aは、こういう全ての問題を解消してくれます。

★売り手のメリット

①株主の手取額が断然多い

株主の売却益に対する課税は所得税と住民税を合わせて26%の分離課税ですので、会社の資産を売却して清算するよりもM&Aの方が手取額ははるかに多いのです。

②会社売却で得た現金で老後資金の確保ができる

③納税資金の準備ができる

★買い手のメリット

①時間を買うことができる (必要な経営資源を一気に獲得できる)

②投資額を最少にすることができる

③集団的人材スカウトができる

